

認知症の人と 共に活動しませんか？

認知症は年齢に関わらず誰にでも起こりうる身近なものです。認知症になっても、誰もが自分らしく生きることができる地域づくりに向けて、さまざまな活動が行われています。

認知症の人やその家族の人と、共に取り組むことができる活動について紹介します。

【問】長寿社会課 ☎613-8144 【広報ID】1039917

認知症サポーターって知っていますか？ ～サポートの第一歩～

認知症サポーターとは、市が開催する認知症サポーター養成講座を受け、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、できる範囲で支援する人たちのことです。

市は、認知症サポーターを増やすために、認知症サポーター養成講座を開催しています。詳しくは、同課へお問い合わせください。

チームオレンジという認知症の人を支える新しい形

チームオレンジとは、認知症サポーターがチームを組み、認知症と思われる初期の段階から、本人や家族を支援する仕組みです。認知症サポーターの新しい活躍の場としても期待されています。

市は、チームオレンジの設立に向けて取り組みを進めています。

チームオレンジを目指しています！ ゆざわの森カフェ

【問】飯岡・永井地域包括支援センター ☎656-7710

運営ボランティアや認知症の人、その家族、地域住民、医療・介護専門職などが気軽に集まり、交流や情報交換をする認知症カフェ。「集まろう」「学ぼう」「相談しよう」の3つをテーマに毎月1回、さまざまな人が集まります。地域イベントへの参加や販売活動など、楽しい時間を過ごしており、チームオレンジへの移行を目指しています。参加方法など詳しくは、同センターへお問い合わせください。

【主な活動場所】寄り合い処オーパ（湯沢東一）

お花見▼



ゲームを楽しむ様子▼



運営ボランティアの声

みんなで楽しく、無理なく、誰でも参加しやすい運営を心掛けています。いろいろな立場の人が協力し合って活動しているおかげでこれまで続けてこれたと思います。また、専門職の人も参加しているので、気軽に相談できます。

認知症の人をサポートする仲間が増えてほしいと思いますし、もっと市民の身近なところに、認知症の人を支える活動が広がるといいですね。



運営ボランティアの皆さん▶



リーダー 米倉 悦子さん

オレンジは認知症支援のシンボルカラーです オレンジガーデニングプロジェクト

市は、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色の花を育てる活動を通して、認知症の人や家族の生きる意欲を引き出し、活躍の場や活動量を増やすプロジェクトに取り組んでいます。9月の認知症月間には、プロジェクトに賛同をいただいた企業や学校に、認知症の人が育てたマリーゴールドを展示しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【広報ID】1042525

9月は認知症月間です 【問】長寿社会課 ☎613-8144

認知症セミナー ひろがれ認知症の「わ」～共に考え、共に発信～

認知症について考える公開座談会を開催します。

【日時】9月23日(火)13時半～15時 【場所】盛岡劇場（松尾町）

【定員】100人 【申し込み】電話・応募フォーム：9月16日(火)まで

【広報ID】1049023

オレンジライトアップ

東北電力ネットワーク(株)岩手支社無線鉄塔（紺屋町）をライトアップします。

【日時】9月17日(水)～21日(日)17時半～21時

【広報ID】1039917



認知症についてもっと知りたい… 認知症地域支援推進員へ

市には、各地域包括支援センターと長寿社会課に認知症地域支援推進員がいます。「認知症のことを知りたい」「認知症の人を支える活動についてもっと知りたい」…そんな時は、認知症地域支援推進員までご相談ください。

地域包括支援センター
についてはこちら▶

